

# Weekly Report



名古屋名南ロータリークラブ ROTARY CLUB OF NAGOYA MEINAN

06-07年度 RI会長/  
ウィリアム(ビル)B・ボイド

■会	長/小山 慎介
■幹	事/宮崎 良一
■会報委員長/水谷 誠	

■承認/1991年3月8日	■例会日/火曜日・PM6:30
■例会場/名古屋マリオットアソシアホテル	
■事務局/〒450-6002 名古屋市中村区名駅1丁目1番4号	
名古屋マリオットアソシアホテル2202号	
TEL.052-586-2043 FAX.052-586-2054	

URL <http://www.meinan-rotary.com>

E-mail [info@meinan-rotary.com](mailto:info@meinan-rotary.com)

## 第774回例会

2007年6月12日(火) 晴 第45回

**出席** 会員77名(出席率算入人数67名)  
出席49名 出席率73.13%  
前々回補填率94.03%(5月29日分)

**ゲスト** 東海農政局総務部行政情報調整官・  
矢作川水系森林ボランティア協議会  
代表 丹羽 健司氏  
米山奨学生 チャン・ティ・ハー・ニーさん

### 6月の結婚記念日

15日 鈴木 厚司さん

### ◆◆会長あいさつ◆◆ 副会長 金原 匡彦さん

皆さん、こんばんは。矢作川水系森林ボランティア協議会代表の丹羽健司さん、米山留学生のハー・ニーちゃん、よくおいで下さいました。

今年は入梅になるのが少し遅れておりますが、もう数日もしたらうとうとう梅雨入りをいたします。この時期には体の免疫力も弱って、体調を崩すことも多くなってきます。どうか健康には気をつけて、このうとうとうしい時期を上手に乗り切っていただきたいと思います。

私事です、最近、八事日赤に5日間ばかり検査入院をいたしました。結果は重篤な病気ではなく安心をいたしました。症状があるところにブロック注射を2本打ち込まれて無罪放免と、こういうことです。ですが、私は性格上、まだ症状がありますので、先生に「来んでもええ」と言われても、「症状が消えるまでは来ます」と、通院をすることにいたしました。

しかし、検査入院してよかったなと思うことがありました。その期間は時間がありましたので、最近話題になっている本を2冊ばかり読むことができました。1冊は、渡辺淳一の『鈍感力』。2冊めは、五木寛之の『林住期』です。

『鈍感力』というのは、著者の渡辺淳一は医者ですから、物事をセンシブルに考えるのではなく、鈍感に見つめ、感じていけば、楽しい人生が過ごせるんじゃないかということ、色々な事例で紹介してありました。特に、人間の五感は鋭すぎるとろくなことはないそうです。マイナス面ばかりで何一ついいことがないというふうにかかれておりました。鋭い人より、鈍い人のほうが、体の器官を消耗することなく、よりのんびりと、おおらかに、人生を過ごして、絶対に長生きができるというふうにか



いてありました。

それから渡辺淳一は小説家でもありまして、彼は、小説家でも、周りの評判に神経を使い過ぎる人は、才能があっても、有名な小説家にはなれないと言っております。それぞれの世界でそれなりの成功を収めた人たちは、才能はもちろん、その底に必ず、いい意味での鈍感力を持っているのだそうです。その鈍感力が本来の才能を育み、花咲かせる最大の力になるものだと言っております。

もう一つは、五木寛之の『林住期』。これは、人生85年とすると、前の25年を学生期、真ん中を家住期、50歳から75歳を林住期、残りの15年で老いを迎えると、こういうことだそうです。これを読みながら、ハタと考えました。私は69歳です。林住期というのは人生の一番楽しい時期だそうです。功成り名遂げて、一番の充実の期が50歳から75歳までの間だと。私はそういう貴重な時期を5日間も使って検査入院していた。結果、ブロック注射2本打ち込まれて、「痛い目しただけだがや」と反省しきりであります。

まさしく、鈍感力が必要だなと感じた、このたびの5日間の検査入院でありました。

### ◆◆幹事報告◆◆ 幹事 宮崎 良一さん

1. 6月9日に地区の役員・会長・幹事懇談会がございまして、当クラブが表彰を受けましたのでご披露いたします。一つは「ガバナー特別賞」。有鄰学院におけるIT教育支援事業について評価されました。それからもう一つ、これは東南RCと熱田RAC、そして当クラブの三つのクラブで行った530運動で、環境保全と奉仕活動を考えるということで、「ガバナー原点回帰賞」をいただきました。また、地区に特別の功労があった者7名の表彰があり、「地区特別功労賞」に当クラブ会長の小山慎介さんが表彰を受けました。長年にわたって地区の委員長をしたことが評価されました。



第776回例会(6月26日)のご案内  
クラブフォーラム

## ◆◆ニコボックス◆◆

\*丹羽さん、本日の卓話宜しくお願いします。

金原 匡彦さん 宮崎 良一さん 江村 雅夫さん  
黒田 康正さん 鈴木 清詞さん 久米 伸治さん  
杉本 勇さん 佐々木 眞さん 三浦 和人さん  
菊岡深智子さん 東山 直史さん 堀田 光江さん  
中村 勝さん 武藤 正行さん 鈴木 厚司さん  
長尾 浅吉さん 三浦 隆さん 森 昭勝さん

\*ロータリー情報委員の方々にご指導頂きありがとうございました。 森田敏二三さん

\*桃栗会でのお勉強楽しかったです。ありがとうございました。 犬飼りさ枝さん 柴田 照子さん

\*桃栗会を忘れました。申し訳ありません。

山崎 淳さん

\*久々のホームクラブです。元気でやらせて頂いております。 児島 徳和さん

\*今日はコーラスの練習日です。 伊藤 圭一さん

\*山本郁矢さん、ご子息のご結婚おめでとうございます。

山本 誠一さん 平野鶏奈子さん 小野 雅之さん  
杉山 隆秀さん

本日合計 33,000円 累計 2,348,500円

## ◆◆委員会報告◆◆

●親睦活動・家族委員会 委員長 生野 房江さん

親睦活動委員会から、来週のIDMについてお知らせいたします。たくさんの皆様のご参加、本当にありがとうございます。ただ、二次会にご参加下さる方のうち12名のお返事をまだいただいておりません。お返事をいただかないと計画が立てられませんので、今日、お帰りになるまでに、事務局まで参加・不参加のご提示をよろしくをお願いします。

## ◆◆米山奨学生より◆◆

●ごあいさつ 米山奨学生 チャン・ティ・ハー・ニーさん

皆さん、こんばんは。わたしはベトナムから来ました、チャン・ティ・ハー・ニーと申します。日本に来て、もう7年めになっています。今は名古屋工業大学のマスター1年生の、情報専攻の大学院生です。これから2年間、よろしく願いいたします。



## ◆◆喜寿のお祝い◆◆

■平野鶏奈子さんが喜寿を迎えられました。



## ◆◆外部卓話◆◆

●「守ろう！伊勢・三河湾水源の森と暮らし」

東海農政局総務部行政情報調整官・矢作川水系

森林ボランティア協議会 代表 丹羽 健司氏

森に関する神話がいくつかあります。人工林は悪い、広葉樹・ブナがいい。伐採は悪い、植樹が美しい。この

話には間違いがあります。

山を見て、吉野杉や北山杉の真っ直ぐな、細い木がたくさん生えていて、下草は生えていない。こういうのが良い山だと思われている。しかし、これは「緑の砂漠」とも言える山なのです。林の下は土がむき出しになっていて、雨によって土が流されてしまっています。こういう山は水を吸い込みません。いくらたくさん木が生えていても、大雨が降ったら土砂崩れを起こしてしまいます。

人工林がダメだと言っているわけではありません。手入れをされた豊かな人工林というのは、植物に非常に多様性があります。

日本は外国からどんどん木材を輸入しています。すぐ近くに木材がたくさんあるにもかかわらず、です。日本の山には木がいっぱい生えているのに、それを使わないで外国から持ってきます。こういうことをしていくと砂漠化がどんどん進んでしまいます。

私たちは森の健康診断をしています。どのくらい木が混んで生えているか。それから木の高さや直径を測り、本数も数えます。他に、そこにどんな植物が生えているかという植生調査、それと土壌や山の傾斜との相関関係、こういった調査を、地元の方や自然観察サポーター、植物鑑定団と一緒に進めています。

また、子供のための森の健康診断というものを、トヨタ自動車の協力の下行っています。子供たちには頭でっかちになって欲しくないの、人工林はダメ、とか、木は切っちゃダメ、ということではなく、森の中に入ってもらって、伐採までやってもらいます。そしてその森が5年経ったらどうなるかを見届けてもらいます。これだけ切ればいいんだ、そうすれば森はこんなに良くなる。そういった「気づき」や「学び」の中から、正しい森の実態を知ってもらいたいと思っています。

我々は日本の森の実態を知るために森の健康診断をしています。環境保全とは頭で考えるだけでなく、五感で感じながらすすめていくものだと思います。ですからたくさんの方々に参加していただいて、地域だけでなく、全国にこれを広げていきたいと思っています。

### ●第2回次年度理事会●

報告者 鈴木 清詞さん

2007. 6. 12 17:00~

名古屋マリオットアソシアホテル 17F「バイン」

出席：大隅、小野、坂田、森、杉山、宮崎、久米、鈴木（清）、榊原、田中（省）、杉本、太田、三島、佐々木、伊藤（博）

#### 一、クラブ奉仕委員会07~08年度活動方針の件

<次期クラブ奉仕委員長 小野 雅之さん>

・明るく楽しいクラブ運営に努めることを最大の方針とする。

#### 一、職業奉仕委員会07~08年度活動方針の件

<次期職業奉仕委員長 榊原 和美さん>

・職業奉仕はロータリーそのものであるという事を自覚し進める。

#### 一、社会奉仕委員会07~08年度活動方針の件

<次期社会奉仕委員長 田中 省三さん>

・地域社会との密着を重点とする。

#### 一、国際奉仕委員会07~08年度活動方針の件

<次期国際奉仕委員長 杉本 勇さん>

・交換留学生について受け入れがむずかしい為に現状は保留。

タイ国への図書寄贈はぜひやりたい。

#### 一、親睦活動委員会07~08年度活動方針の件

<次期親睦活動・家族委員長 太田 敦士さん>

・春の家族会は予算が無い為に中止する。その分秋を充実させる。

#### 一、プログラム委員会07~08年度活動方針の件

<次期プログラム委員長 佐々木 眞さん>

・例会は年間45回。(休日は年4回)

#### 一、ガバナー訪問並びにガバナー補佐訪問の件

<次期幹事 杉山 隆秀さん>

・合同例会は3000円の例会費となる。(10月2日)

#### 一、その他

・予算について

昨年と比較して3名少ない為に大幅に予算が減る事になる。

以上